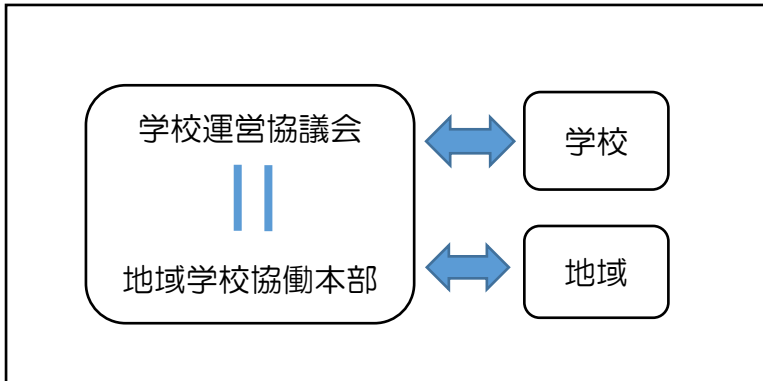


令和5年度 岐阜県地域学校協働活動事例報告書

◆本部名等

市町村名	神戸町	本部名	神戸小学校応援隊（地域学校協働本部）
活動学校名	神戸町立神戸小学校		

◆組織図



◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員	○	7
コーディネーター	○	6
学習支援員		
協働活動支援員	○	4
協働活動サポーター	○	6
その他ボランティア		

◆推進員等（コーディネーター）の立場・活動

- ・学校運営協議会＝地域学校協働本部として、一体的に検討・協議し活動している。
- ・地域住民や地域の団体と連携し緩やかなネットワークを構築している。
- ・放課後子ども教室には、学校や地域住民等の関係者との連絡や調整をするコーディネーター、活動を支援する協働活動支援員、子供たちに寄り添う協働活動サポーターと、それぞれの立場で携わっている。

◆活動の内容 ※放課後子ども教室を実施している場合は、活動内容により区分してください。

内容	実施	実施場所			主な内容
		授業内	授業外	地域	
① 自然体験活動・地域課題解決型学習・郷土学習	○	○		○	ふるさと学習、農業体験
② 地域の行事、ボランティア活動への参画					
③ 学校に対する協力活動（見守り、環境整備、授業支援など）	○	○	○	○	登下校の見守り、読み聞かせ
④ 学習支援活動（地域未来塾等）					
⑤ 家庭教育支援活動					
⑥ スポーツ・部活動支援					
⑦ その他（ ）					

◆特色のある活動

●放課後子ども教室「下宮ばら教室」

<活動内容>
子どもたちが安心して放課後を過ごせるよう、公民館を拠点とした放課後子ども教室を実施している。月曜日の放課後に、工作や科学教室、農業体験、軽スポーツなど、多様な体験・活動を行うことで、子どもの居場所となっている。地域住民が特技を生かして各活動の指導者となり、学校や家庭ではできない体験を異年齢の仲間とともに行うことができている。

<工夫や効果>
・参加児童は35名程おり、毎回10名以上のボランティアが活動を見守っている。
・伝統的な季節の行事（いもほり、しめ縄づくりなど）は定番行事として毎年実施しているが、工作やスポーツは内容を変えて実施して飽きがないようにしている。
・参加児童が楽しそうにしている様子や、地域の人と関わりを持ち、家庭ではできない活動ができることの良さが広報紙や町のSNS、口コミで伝わり、参加を希望する家庭が増えている。



◆問い合わせ先

担当課・係	神戸町教育委員会 生涯学習課 社会教育係
連絡先	0584-27-0182